



成瀬ダム堤体打設工事

工事だより [第7号]

[発行元] 2020年4月発行
 鹿島・前田・竹中土木JV 成瀬ダム堤体打設工事事務所
 〒019-0803 東成瀬村椿川字立石30-1
 TEL: 0182-23-5185 WEBサイトはこちら
 FAX: 0182-23-5186 (担当: 松村) www.narusedam.jp



工事に関してご不明な点がございましたら、お気軽にお電話ください。

いよいよ4月から工事を本格的に再開します



ダムサイト全景（下流より）2020年3月撮影

工事概要

工事名 成瀬ダム堤体打設工事(第1期)
 発注者 国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所
 工事場所 秋田県雄勝郡東成瀬村椿川地内
 水系 1級河川 雄物川水系成瀬川
 地質 緑色凝灰岩・凝灰角礫岩・凝灰質泥岩
 工期 2018年5月9日～2022年12月9日
 (1,675日、約55ヶ月)
 ダムの目的 洪水調整 (F) ・流量機能維持 (N) ・農業用水の補給 (A)
 水道用水の供給 (W) ・発電 (P)

今後の予定

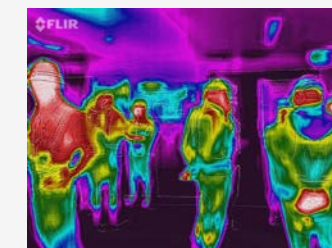
4/1 安全大会・安全祈願
 4/7 職長会パトロール
 4/8 JV構成会社合同パトロール
 4/16 安全衛生委員会
 4/21 職長会パトロール
 4/23 災害防止協議会
 5/3～5 GW現場全休

4月1日現在の人数 元請職員 70人
 作業員数 299人
 合計 369人

現場における新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、当JVでは以下の取組みを行っています。
 現場入場前に体調確認（体温測定）や海外渡航歴の有無、家族等の感染者有無の確認を行います。
 入場前の事前確認後、入場日当日にも体調確認（体温測定）を行います。
 更に入場後は以下の事項を毎日実施することで、感染対策に努めています。

- ・朝礼場所への集合前に非接触体温計による体温測定
 - ・朝礼時、赤外線サーモグラフィカメラによる
発熱者スクリーニング
 - ・発熱者発見時、非接触体温計による体温測定
 - ・デジタル体温計による体温測定
- ⇒体調に問題のない作業員のみ就労可としています。



サーモグラフィカメラの画像



朝礼での体温測定の様子

また、事務所・宿舎においては以下の事項を実施しています。

- ・全棟にアルコール消毒液を設置
- ・咳エチケット・手洗い方法について掲示し、注意喚起
- ・毎日8時30分、13時に共用部分（ドアノブ・階段手摺）を消毒
- ・事務所内の換気を毎日10時、15時に10分程度実施



アルコール消毒液の設置



共用部分の消毒



事務所内の換気



ご挨拶

工事1グループ長の大井 篤(おおい あつし)です。工事1グループではダム堤体の材料となるCSGに関する業務（CSGプラントの計画管理・試験施工等）を担当しています。私はこれまで北海道、新潟、石川でダムを施工しており、今回が4現場目です。成瀬ダムは日本最大のCSGダムとなりますが、私は北海道で台形CSGダムを施工しており、その経験を活かして、安全で高品質なCSGダムの施工を進めて参ります。また、私は約1年前から東成瀬村の村民として村内で生活しております。自分自身が村民として生活しているからこそ、より地元の方々の目線に立って、安全安心な現場運営を行って参ります。村内で見かけた際にはお気軽にお声掛けください。いつもご支援ご協力いただきありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。



鹿島・前田・竹中土木
 特定建設工事共同企業体
 成瀬ダム堤体打設工事事務所
 工事1グループ長
 大井 篤（鹿島建設）

工事5グループ長の高野 健一(たかの けんいち)です。私は着工当初から東成瀬村に来ております。当工事は成瀬ダム堤体打設工事ですが、約8年前に完成した成瀬ダム下段トンネルの転流工（河川切替）工事は前田建設が施工しています。今回、この堤体打設工事を主任技術者として担当できますことを大変光栄に思っており、何かの縁と感じております。私が担当する工事5グループは主に法面工や管理用トンネル等がメイン職種になりますが、これからの工事本格化に伴い、工事全体の調整はもちろんのこと、増加する人員や車両にも柔軟に対応し、出来る限り地元の皆様にご迷惑をお掛けしないよう、より一層気を引き締め取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。



鹿島・前田・竹中土木
 特定建設工事共同企業体
 成瀬ダム堤体打設工事事務所
 工事5グループ長（主任技術者）
 高野 健一（前田建設）